

ふれあい

Fukuseikai Hospital
Public relations magazine

Vol.69

ご自由にお持ち帰り
ください

[巻頭ページ]

人間ドックに
行こう!



自分の体を知ることが、健康への第一歩。

健康な毎日を過ごすためには、まず自分の体の状態を知ることが大切です。

人間ドックや健診は、病気の早期発見だけでなく、「異常がないこと」を確認し、

これからも健康に過ごすための大切な機会でもあります。

福西会病院では、人間ドック・各種健診から二次検診まで、

一人ひとりの健康づくりを継続してサポートしています。

福西会病院 健診・人間ドック 担当スタッフ

Interview

健診・人間ドック担当看護師

健康なうちにこそ、受けていただきたい

★ 健診や人間ドックには、どのような役割がありますか？

健診や人間ドックというと、「病気を見つけるための検査」というイメージを持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、それだけではありません。検査を受けて「異常がない」ということを確認するのも、ご自身の健康状態を知るうえで大きな意味があります。問題がないことが分かれば安心につながりますし、これからも健康を維持していくために、生活習慣を見直すきっかけにもなります。

★ どのような方に健診や人間ドックをおすすめしたいですか？

「健康には自信があるから大丈夫」と思われている方にこそ、ぜひ受けていただきたいと思います。がんや生活習慣病の中には、初期には自覚症状がほとんどないものもあり、普段通り生活でいても、体の中では少しずつ変化が起きていることがあります。特に、普段あまり病院を受診する機会がない方は、血液検査や画像検査などでご自身の健康状態を確認する機会も少ないかもしれませんので、定期的に健診や人間ドックを受けることが大切です。最近では、40歳を迎えた節目や、お子さんが生まれたことをきっかけに、人間ドックを受ける方もいらっしゃいます。年齢や生活環境の変化を機に、一度ご自身の健康状態を確認してみたいかがでしょうか。

★ 検査で異常が見つかった場合が心配です。

検査結果で「要精密検査」と判定されると、不安に感じる方もいらっしゃると思います。しかし、その判定が出たからといって、必ず病気というわけではありません。もし病気が見つかった場合でも、症状が現れる前の早い段階で発見できれば、治療や対応の選択肢は大きく広がります。当院では、健診や人間ドック後に精密検査や治療が必要となった場合も、院内の各診療科と連携し、継続してサポートできる体制を整えています。

★ 健診や人間ドックを受けようか迷っている方たちへメッセージをお願いします。

近年の医療は、「病気になってから治療する」のではなく、「病気になる前から予防する」という考え方が注目されています。健診や人間ドックは、ご自身の健康状態や病気のリスクを知り、これからの健康を守るための第一歩です。健康に不安を感じていない方も、ご自身の健康を見つめ直す機会として、ぜひ健診や人間ドックをご活用ください。



初めてでも安心！

人間ドック受診ガイド

初めての方にも安心して受けていただけるよう、
当院の人間ドックの内容や受診の流れをご紹介します。

当院の人間ドックは全身を総合的にチェックする、半日コースの充実した検査です。

ドックの内容

半日コース

41,800円(税込)

・身体計測

・血圧測定

・尿検査

・便潜血検査(2 日法)

・血清学的検査

・血液一般検査

・血液生化学検査

・心電図

・胸部X 線検査(2 方向)

・肺機能検査

・腹部超音波検査

・血圧脈波検査

・胃内視鏡検査

・眼底検査

・医師による診察・健康指導

オプション検査

MRI 検査(頭部)

27,500円

CT検査(頭部又は胸部)

11,000円

前立腺がん検査(PSA)

1,980円

腫瘍マーカー(消化器系)

3,960円

※全て2026年9月現在の税込み料金となります。

人間ドックの流れ

1 電話予約



お電話にてご希望の日程をご予約ください。

2 問診票・検査キットの郵送



問診票や検査キットをご自宅へ郵送します。同封のご案内をご確認ください。

3 ご来院 (8:30 頃)



検査当日の朝、まずは総合受付へお越しください。受付後、健康診断室にて各種検査へご案内します。

4 各種検査



各種検査を順番に受けていただきます。人間ドックは半日コースのため、お昼ごろに終了します。

5 医師による結果説明



検査終了後、その日の内に医師が結果をご説明し、必要に応じて健康指導を行います。

6 結果報告書の郵送



後日、正式な検査結果報告書をご自宅へ郵送します。

- 【注 意 点】
- 問診票は事前にご記入のうえ、当日ご持参ください。
 - 前日の21時より絶食、当日の水分はコップ1杯程度の水のみ(朝7時まで)となります。
 - 胃内視鏡検査で鎮静剤をご希望される場合、当日のお車や自転車の運転はできませんので、遠方の方は公共交通機関をご利用ください。
 - 検査は私服のままで大丈夫ですが、画像検査もあるため、脱ぎやすい服装でお越しください。

検査の後は、おいしいランチ付き！

人間ドック終了後は、健康診断室お隣の喫茶店で、ランチをご用意しています。

お好きなフード+ドリンクを選べます。
人気メニューはハンバーグ！



※人間ドックコースのみの特典となります。

絶食でお腹がすいていると思いますので、ゆっくりとお食事を楽しんでからお帰りください。



ランチ券をお渡します。

当院で受けられる
そのほかの健診

人間ドックの他にも目的や年代に合わせて、さまざまな健診を受けることができます。詳しくはお問合せください。

- よかドック健診
- 大腸がん検診
- 後期高齢者健診
- 前立腺がん検診
- 胃がん検診



福西会病院
ホームページ
人間ドック・
各種健診について

二次検診について

健診で「要精密検査」と言われたら、
早めに医療機関へ相談しましょう

当院で受けた人間ドックや健診だけでなく、会社や自治体などで受けた健診で「要再検査」「要精密検査」と判定された場合も、詳しい検査を受けることが大切です。二次検診では、一次健診だけでは分からない異常の有無や進行度を確認し、病気の早期発見・早期治療につなげることを目的としています。

健診結果から疑われる病気と、当院で行う主な精密検査

健診結果	疑われる病気	主な精密検査
 便潜血陽性	大腸がん・大腸ポリープなど	大腸内視鏡検査(大腸カメラ)
 胃透視異常	胃がん・胃潰瘍・胃炎など	胃内視鏡検査(胃カメラ)
 胸部X線異常	肺がん・肺炎・結核など	胸部CT検査など
 心電図異常	狭心症・心筋梗塞・不整脈など	心エコー、負荷心電図、ホルター心電図など
 血液検査異常	肝機能障害、腎機能障害、糖尿病、脂質異常症など	血液検査、尿検査、超音波検査など、必要な検査を実施
 PSA高値	前立腺がん、前立腺肥大症など	泌尿器科での精密検査

※上記は一例です。結果や症状に応じて、その他の検査をご案内することがあります。

実際にこんなケースも

便潜血検査で「要精密検査」となり、大腸内視鏡検査を受けたところ、ポリープが見つかりました。そのまま内視鏡で切除し、切除したポリープを詳しく調べた結果、早期の大腸がんであることが分かりました。早期の段階で発見できたため、内視鏡による切除だけで治療を終えることができました。



当院の検査機器について

- 胃内視鏡 ▶▶ 高精細な観察を可能にする内視鏡システム「EVIS X1」を導入
- 大腸内視鏡 ▶ AIによる診断支援システム「EndoBRAIN-EYE」を導入し、病変の発見をサポート
- 胸部CT ▶▶▶ マルチスライスCTによる高精細な画像撮影を実施

胃・大腸内視鏡検査では、不安や苦痛を軽減するため、鎮静剤を使用して検査を受けることも可能です。
※内視鏡検査で鎮静剤をご希望される場合、当日のお車や自転車の運転はできませんので、遠方の方は公共交通機関をご利用ください。



福西会病院
精密検査(二次検診)について



二次検診のご予約・お問い合わせ

事前予約制です。

TEL 092-861-0015 (直通)

受付時間

平日 8:30～16:30

診療日時

診療日:月～金曜日(日・祝日除く)
※土曜日は週によって検査可能

診療時間

【午前】8:45～12:30
【午後】13:30～17:00(月～金曜日)

※担当医が学会等で不在の場合、休診となる場合があります。
※健診結果によっては、各専門診療科へ直接ご案内する場合があります。



01

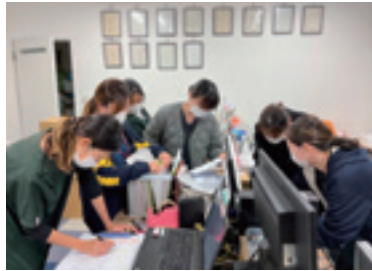
福西会グループ施設の紹介

【福西会訪問看護ステーション】

平成26年1月1日に開設。
看護師8名で訪問看護業務を行っており、24時間365日緊急時対応をしています。
リハビリ職員がいないため、リハビリのご希望はふれあい訪問看護ステーションさんへご依頼ください。

訪問は早良区、西区、中央区、南区、城南区が範囲となっております。
医療保険や介護保険、自費対応も行っております。

サービス内容は、病状観察、清拭や部分浴、入浴の手伝い、ご家族様に対する介護相談や助言、医療機器やカテーテルの管理、主治医からの指示による点滴や注射、在宅でのお看取りのお手伝いなどです。利用者様の身体症状に応じて利用者様やご家族様に寄り添いながら、適切なサービスを提供するように心がけています。



02

身体的拘束最小化への取り組み ～ケアマフを導入しました～

当院では、患者さんの尊厳を守り、安心して療養生活を送っていただけるよう、身体的拘束最小化に継続して取り組んでいます。

このたび、その取り組みの一つとして「ケアマフ」を導入しました。
ケアマフは、手に持って触れることで安心感を得られ、認知症の人の不安や落ちつかない気持ちの軽減が期待される手作りのニット製品です。写真に掲載しているケアマフは、当院の看護部長ならびに6階病棟師長のご家族が心を込めて手作りし、ご寄付いただいたものです。



今後も身体的拘束最小化に向けた取り組みを進めるとともに、ケアマフ製作にご協力いただける方がおられましたら、ご支援をよろしくお願いいたします。



キラキラのかわいいパネルもご寄付いただきました！



医療の架け橋 ―地域の医療施設紹介―

おばた内科クリニック

住所:〒814-0175 福岡県福岡市早良区田村5-16-38
TEL:092-874-5630
診療科目:内科、リハビリテーション科、脳神経内科、糖尿病内科、内分泌内科



開業10周年を迎えたおばた内科クリニックの尾畑 十善院長。以前は福西会病院で神経内科とリハビリテーション科の部長を務めておられました。軽やかなトーンでお話しされる一方、診療においては「患者さんやご家族がどうしたいか」を何より大切にされていることが印象的でした。今回は、クリニックの特徴や、診療に対する考え方についてお話を伺いました。



開業から10年ほど経ちましたが、 振り返ってみていかがですか？

振り返るとあっという間の10年でしたね。
一人ひとりの患者さんと長く関われる医療を目指して開業しましたが、今の診療スタイルは、その思いに近づけていると感じています。スタッフは多少入れ替わりましたが、今いるメンバーは医療に対する考え方が私と似ている人たちばかりなので、以前よりも一致団結できていると思います。

開業間もないころから、 ずっとブログも続けておられますね。

はい、医療に関する情報を発信していますが、実は自分自身の勉強のためでもあるんです。開業医は、自分から学び続けないと医療の進歩に取り残されてしまいますからね。患者さんにも情報をお伝えできて、一石二鳥です。

クリニックの特徴や強みを教えてください。

外来診療だけでなく、訪問診療やリハビリまで幅広く対応していることが特徴です。また、脳梗塞は生活習慣病が深く関わる病気ですが、糖尿病や甲状腺の専門医も在籍しており、連携しながら治療から再発予防までサポートできることも当院の強みです。



天井が高く、木を多く取り入れた院内も特徴的。患者さんがリラックスして過ごせる空間づくりにこだわっています。

ホームページではリハビリの重要性について 詳しく紹介されていますが、 なぜそこまで大切にされているのでしょうか？

神経疾患は、お薬だけで改善できる病気ばかりではありません。そのため、リハビリを組み合わせながら治療を進めていくことが重要です。当院でも、脳梗塞の後遺症が残った調理師の患者さんが、リハビリによって職場復帰されたことがありました。そうした姿を見ると、リハビリの大切さを改めて実感しますね。



撮影では、リハビリ器具を尾畑院長自ら実演してくださいました。

脳神経内科には、どのような症状で 受診される方が多いのでしょうか？

身体の痛みやしびれ、もの忘れなどで受診される方が多いです。認知症については、ご家族が変化に気づき、一緒に受診されるケースも少なくありません。

認知症の診療で大切にしていることは何ですか？

一番大切なのは、ご本人やご家族が何を望んでいるかということです。だからこそ、ご本人だけでなく、ご家族のお話もしっかり伺うようにしています。普段の生活の様子はご家族が一番よくご存じですし、ご本人が一緒だと話づらいこともあるので、ご家族だけでお話を伺うこともあります。認知症はご本人だけでなく、ご家族の負担も大きい病気です。だからこそ、ご家族も含めて支えていくことを大切にしています。

診断の面では、MRIを活用した検査にも 力を入れているそうですね。

はい。認知症や脳の病気の診断だけでなく、MRIを使った「DWIBS(ドゥイブス)ドック」という全身のがん検査も行っています。PET-CTと比較されることも多い検査ですが、放射線による被ばくがなく、食事制限も必要ありません。ご興味のある方は、お気軽にご相談ください。



MRIを使うDWIBSドックは、全身のがんを調べる検査。糖尿病や腎機能低下がある方でも受けられることも特徴です。

福西会病院とは、どのような連携をされていますか？

主に脳血管障害など、入院が必要な患者さんをご紹介しています。顔見知りの信頼できる先生方なので、安心してお願いできます。当院で対応が難しい検査や治療もスムーズに引き受けていただけるので、とても助かっています。

今後の目標を教えてください。

今後は在宅医療にも力を入れていきたいと考えています。将来的には、がんの専門医にも来ていただき、より充実した診療につなげていければと思っています。

最後に患者さんへひと言お願いします。

何か困ったことがあれば、とりあえず気軽に来ていただければと思います。当院でできることはしっかり対応しますし、専門的な治療が必要な場合は、責任を持って適切な医療機関をご紹介します。安心してご相談ください。

おばた内科クリニック 院長	おばた とよし 尾畑 十善	
幼い頃、小児喘息で3〜4か月入院した経験があり、そのとき支えてくれた医療従事者の姿が心に残り、医師を志したという尾畑院長。最近の休日はAIについて本や動画で勉強中。クリニックのブログを書くことも楽しみの一つですが、何よりの原動力は患者さんが元気になっていく姿だそうです。		



～毎日の食卓に欠かせない「米」について～



秋の気配を感じる季節になりました。

「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、秋にはさまざまな楽しみがあります。

一方で、季節の変わり目は気温の変化によって体調を崩しやすい時期でもあります。

体調の変化に気をつけながら、元気に秋を楽しみましょう。

今回の栄養ニュースでは、毎日の食卓に欠かせない「米」について取り上げています。

身近な食品だからこそ、改めて知っておきたい「米」のあれこれを、

栄養の視点からご紹介します。



お米に含まれる栄養素とは？

		お茶碗1杯分(150g)
エネルギー		252kcal
炭水化物	▶ 体を動かすエネルギー源	55.7g
たんぱく質	▶ 体の組織や細胞を作る	3.8g
脂質	▶ エネルギー源や、ホルモンや細胞の材料になる	0.5g
食物繊維	▶ 腸内環境を整える	0.5g
ビタミンB ₁	▶ 糖質の代謝を助け、エネルギーを作る	0.03mg
ビタミンB ₂	▶ 脂質の代謝や、皮膚や粘膜の健康維持を助ける	0.02mg
カルシウム	▶ 骨や歯を丈夫にする	5.0mg
食塩		0g

ミネラル類も
豊富に
含まれています



お米は太る？

皆さんの中には「お米は太る」と思われている方もいるのではないのでしょうか？

中にはダイエットのために糖質制限を行っている方もいるかもしれません。

しかし炭水化物の中でも米は、パンや麺類に比べると **消化吸収が緩やかで腹持ちが良い** と言われており、

血糖値の急激な上昇を抑え、**体脂肪になりにくい**という特徴があります。

また、必要以上に摂取量を減らしてしまうとエネルギーが不足し、代謝が落ちる要因になります。

たんぱく質は少ないように感じますが、肉や魚だけでたんぱく質を摂取しようとすると、

脂質の摂取量が増えてしまいます。

そのため、**たんぱく質の摂取源としても米は重要**になります。

よって、**適切な量を守り、一汁三菜を心掛ける**と太ることはありません！



様々なお米の特徴を知っていますか？

うるち米

私たちが普段主食として食べている米です。うるち米のデンプンは、アミロペクチン約80%、アミロース約20%で構成されています。
煎餅や米粉としてスイーツやパンの原料にもなります。



※アミロース/アミロペクチン…米に含まれるデンプンの名前です。アミロペクチンが多いほど粘りが強くなります。

もち米

もち米のデンプンはアミロペクチン100%で、うるち米と比べると米の色が白く、粘りが強い特徴があります。
お餅やおこわ、赤飯などの原料になります。



もち麦

大麦の一種でプチプチ、もちもちとした食感が特徴です。
白米と比べてビタミンやミネラルが豊富で、食物繊維は **約20倍** 含まれており、低カロリーです。しかし**小麦アレルギーの方は注意**が必要になります。



玄米

もみ殻のみ取り除いた精米されていないお米で白米と比べてビタミンやミネラルなどが豊富で、栄養価が高いです。
食物繊維は白米の **約6倍** 含まれていますが、食べ過ぎると消化不良を起こしてしまうため、少量ずつよく噛んで食べましょう。



備蓄米/古米

米の高騰により一時期話題になりました。通常の米と比べると硬く炊きあがってしまう、少し匂いが気になると感じる方もいるようです。
下記のように炊き方や調理法を工夫すると食べやすくなります。



カリフォルニア米/カルローズ米

アメリカで生まれたお米で粒が細長く、粘りが少ない、あっさりとした特徴があります。炊飯以外に、煮る、茹でるなどの調理法があります。サラダやピラフ、チャーハンなど、アジア料理や洋食と相性が良いと言われています。



《美味しく食べるポイント》

- ◆最初の研ぎ水はすぐに捨て、その後優しく2～3回研ぐ。◆30分～1時間しっかり浸水する。
- ◆水道ではなく浄水器を通した水や、ミネラルウォーターで炊く。
- ◆みりんや酒を米1合に対し小さじ1～2入れる。◆炊き込みご飯などの味ご飯にする。

玄米やもち麦は、普段食べているうるち米と混ぜ合わせて炊くことで食べやすくなります。皆さんも自分に合った食べ方を探してみてくださいはいかがでしょうか？



知るとうれしい

リハビリニュース



[リハビリテーション科]

レクリエーション としてのぬり絵

今回は、「レクリエーションとしてのぬり絵」についてお話しします。

期待される主な効果

- ◎脳の活性化
- ◎手指のリハビリにつながる
- ◎リフレッシュ効果、ストレス解消 等です

ぬり絵というのは、単純作業ではなく様々な脳の機能をフル活用する必要があります。例えば、

- ① 目で見た絵の全体像を把握する(後頭葉)
 - ② 今までの知識や記憶等から適切な色を判断する(側頭葉)
 - ③ 予測を立てて実際に手を動かして、ペンを握って色を塗る(前頭葉・運動野)
- このように、脳全体を刺激することで活性化が図れます。

何色がいいかな
(赤、青、黄色)



なんの絵かな
(動物、風景、食べ物)



当院では、リハビリテーション科のスタッフがぬり絵をオリジナルで作成しており、完成後はカレンダーとして、お部屋で活用できる取り組みを行っています



ぬり絵はご自宅でも気軽に取り組める活動のため、
楽しみながら手指の運動や脳の活性化につなげていただければと思います。



わ・た・し Channel

～職員の情報発信～

Vol.09

社会医療法人福西会 福西会病院

リハビリテーション科

2026年5月16日

第15回さくら薬局みずほPayPayドームリレーマラソン2026に 当院スタッフでチームを結成し参加しました。

1人2kmずつ走り、仲間へたすきをつないで42.195kmの完走を目指します。「2kmなら意外とあっという間!」と思っていたのですが、それはスタート前だけの話。距離が短い分、「最初から飛ばそう!」という気持ちになり、気付けば全力疾走…。ゴールした頃には息はゼーゼー、脚はガクガクで、「2kmってこんなに長かったっけ?」と思うほどの過酷な戦いでした。

それでも、仲間が一生懸命走る姿や「頑張れ!」という声援のおかげで、最後までたすきをつなぎ、チーム全員で無事に完走することができました。ゴールした瞬間の達成感は格別で、「頑張ってたかった!」という気持ちでいっぱいになりました。

そして、マラソンのもう一つのお楽しみといえば…終わった後の打ち上げです。たくさん汗を流した後に飲む冷えたビールは、言うまでもなく最高の一杯!「この一杯のために走ったのでは?」という声も聞こえてきそうなくらい、みんな笑顔で乾杯しました。

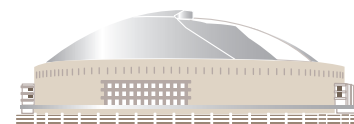
社会人になると、仕事以外で一つの目標に向かって力を合わせ、達成感を味わう機会は意外と少ないものです。今回のリレーマラソンでは、走ることはもちろん、応援し合い、励まし合いながらゴールを目指したことで、スタッフ同士の絆もさらに深まりました。笑いあり、筋肉痛ありの一日でしたが、とても思い出に残る楽しいイベントとなりました。



来年もぜひチームで参加し、今年以上のチームワークと笑顔で完走を目指したいと思います!



乾杯!



チームワークと
笑顔で完走!



LINE公式アカウントを
開設いたしました福西会病院からの各
種ご案内等を中心
にお届けいたします
ので、ぜひお友達登録
をお願いいたします。▲
アクセスは
こちらからYouTubeチャンネルを
開設いたしました楽しくてためになる
動画を追加してい
きます。ぜひチャン
ネル登録をお願い
いたします。▲
アクセスは
こちらから午前・午後の
診療担当医のご案内幅広い
時間で
受診可能

詳しくはホームページで検索

福西会病院

検索



交通アクセス

公共交通機関

地下鉄七隈線 野芥駅にて下車(2番出口すぐ)
西鉄バス 野芥駅前にて下車(降りてすぐ)

都市高速から

野芥ランプから 【内回り】福岡高速5号線・野芥ランプより、
外環状線を直進「野芥口」交差点を越え側道へ…約3分
【外回り】福岡高速5号線・野芥ランプより
外環状線を直進「野芥口」交差点右折……………約1分

福西会病院 パーキングマップ

福西会病院の駐車場は周辺に第1、第2、第5があります。
※地下駐車場は、廃止となりました。

医療理念

誠実で信頼される医療

基本方針

1. 救急病院として地域社会・地域医療に貢献します
2. 患者さんと共に安全・安心なチーム医療を行います
3. 積極的な医療・介護連携を目指します
4. 医療人として常に自己研鑽をします

患者さんの権利

1. 個人としての人権が尊重される権利
2. 質の高い医療を公平に受ける権利
3. 真実を知る権利、または、真実を知らされない権利
4. 病状や医療内容について、十分に説明を受ける権利
5. 医療行為を、自分の意思で選択する権利
(セカンドオピニオンを受ける権利)
ただし、医学的に不適切な医療を求める権利はありません。
6. 医療情報の開示を求める権利
7. 個人情報保護される権利

患者さんの責務

1. ご自身の状態やその変化など正確な情報を
医療従事者へ報告する責務
2. 治療に必要な医療上の指示を守る責務
3. 病院の規則を守り、快適な医療環境を維持する責務
 - 禁酒、禁煙
 - 他の患者さんへの迷惑行為の禁止
 - 職員への暴言・暴力・セクハラ・業務妨害などの禁止
4. 自己負担金を支払う責務